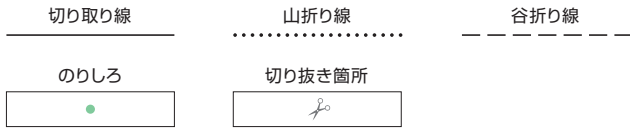




ゴリラは咀嚼用の筋肉が発達しており、ヒトよりはるかに大きな側頭筋が頭骨の側面全体から頭頂までを覆っている。そのため脳の容積に比べて頭全体が大きく見える。その筋肉を支えるための頭頂に突出した部分(矢状隆起・しじょうりゅうき)が特徴。



- 切り取り線にそって、カッターナイフやはさみでていねいに切り抜きます。
- 折り線は、鉄筆や芯を出していないシャープペンシルなど、適度に先のとがったものを定規にあて、まっすぐ線を引きくようにして筋をつけてから折り曲げます。
- 丸めて組み立てる部分は、指でしごいたり、丸いペンなどに巻き付けて、十分に丸めてからのり付けしましょう。
- すべての折り線をいったん折り曲げてから、説明図にしたがってのり付けして組み立てます。細かい部分の組み立てには、ピンセットを使うと便利です。
- のり付けには木工用接着剤を使います。いったん小皿に出してから、つまようじを使って薄くむらなく塗りましょう。



SCALE=1:2.5

- 1

内側から差し込んでのり付け。

二つ折りにして貼り合わせる。
- 2
- 3

ぴったりと重ねて貼り合わせる。
- 4

5の裏面からはめ込んでのり付け。
- 5

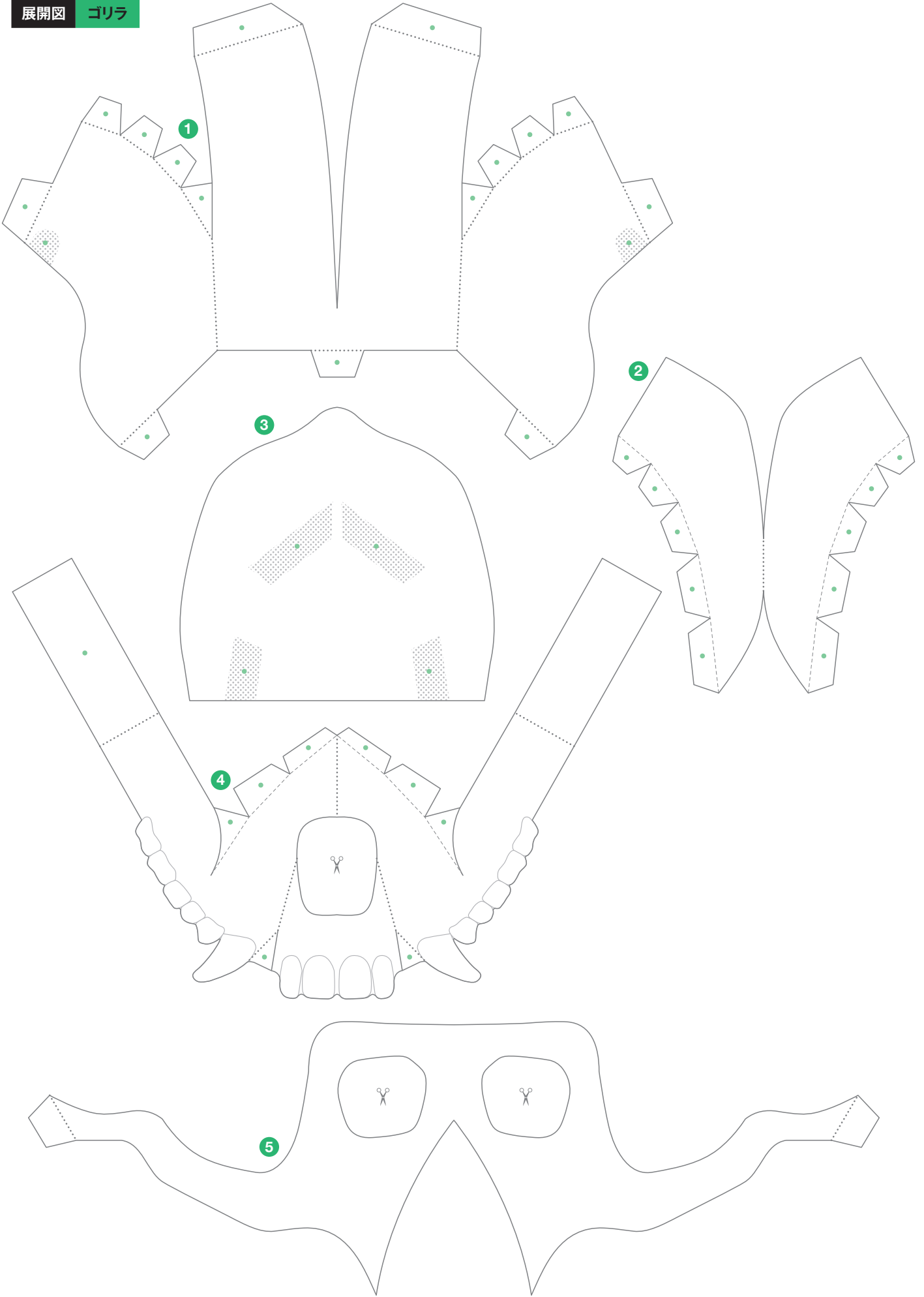
図の貼付け位置を参考に、パーツの裏面にのり付け。
- 6

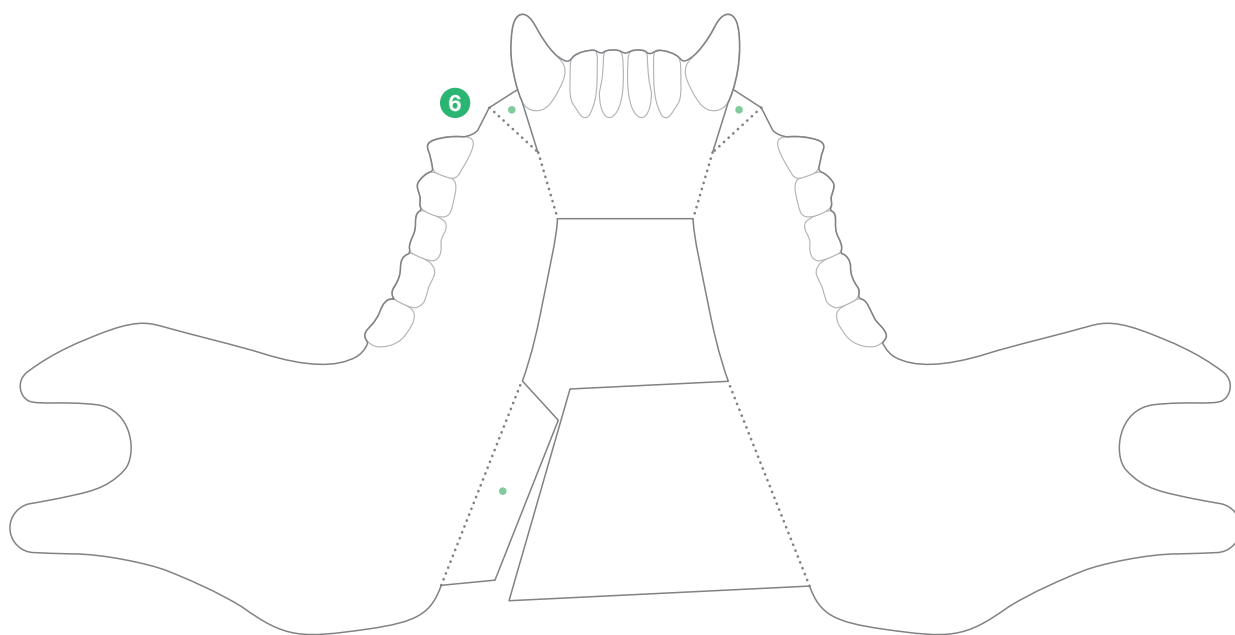
下顎を組み立てる。
- 7

前歯を合わせて粘着力の弱いテープで仮止めし、顎を閉じてのり付け。
- 8

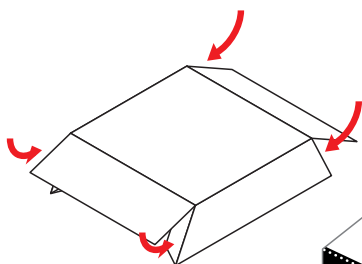
紙が折れないように丁寧に丸めて③の裏面の下端にのり付け。最後に仮止めテープをはがして完成。

展開図 ゴリラ





展示台 ゴリラ



**ゴリラ**  
 霊長目ヒト上科ゴリラ属 *Gorilla gorilla*

	雄	雌
体重	175kg	85kg
脳容量	550cm <sup>3</sup>	440cm <sup>3</sup>
犬歯	大型	小型
生息地域	アフリカ中央部	
社会構成	一夫多妻	